

令和7年 労働者死傷病報告受理状況

平塚 労働基準監督署

(10月末現在)

業 種	当 年 (令和7年)	前 年 (令和6年)	増減数	増減率
01 食料品製造	10 (1)	10	(1)	-
02 繊維工業				-
03 衣服その他の繊維	5	2	3	150.0%
04 木材・木製品				-
05 家具・装備品	1	1		
06 パルプ等	2	1	1	100.0%
07 印刷・製本	2	2		
08 化学工業	13	14	-1	-7.1%
09 窯業土石	5	2	3	150.0%
10 鉄鋼業	2	3	-1	-33.3%
11 非鉄金属	1	3	-2	-66.7%
12 金属製品	9	12	-3	-25.0%
13 一般機械器具	3	8	-5	-62.5%
14 電気機械器具	4	4		
15 輸送機械製造	11	5	6	120.0%
16 電気・ガス	1		1	-
17 その他の製造	7	7		
01 製造業小計	76 (1)	74	2 (1)	2.7%
02 鉱業小計				-
01 土木工事	14	12	2	16.7%
01 鉄骨・鉄筋家屋	7	7		
02 木造家屋建築	3	3		
03 建築設備工事	1	4	-3	-75.0%
09 その他の建築工事	3	12	-9	-75.0%
02 建築工事	14	26	-12	-46.2%
03 その他の建設	5	6	-1	-16.7%
03 建設業小計	33	44	-11	-25.0%
01 鉄道等	1		1	-
02 道路旅客	14	8	6	75.0%
03 道路貨物運送	39 (1)	42	-3 (1)	-7.1%
04 その他の運輸交通				-
04 運輸交通業小計	54 (1)	50	4 (1)	8.0%
01 陸上貨物	12	9	3	33.3%
02 港湾運送業				-
05 貨物取扱小計	12	9	3	33.3%
01 農業	3		3	-
02 林業		2	-2	-100.0%
06 農林業小計	3	2	1	50.0%
01 畜産業	1		1	-
02 水産業		1	-1	-100.0%
07 畜産・水産業小計	1	1		
01 卸売業	11	5	6	120.0%
02 小売業	58	49 (1)	9 - (1)	18.4%
03 理美容業		1	-1	-100.0%
04 その他の商業	4	1	3	300.0%
08 商業	73	56 (1)	17 - (1)	30.4%
01 金融業	1	2	-1	-50.0%
02 広告・あっせん				-
09 金融広告業	1	2	-1	-50.0%
10 映画・演劇業				-
11 通信業	12	9	3	33.3%
12 教育研究	4	9	-5	-55.6%
01 医療保健業	30	40	-10	-25.0%
02 社会福祉施設	49	83	-34	-41.0%
03 その他の保健衛生				-
13 保健衛生業	79	123	-44	-35.8%
01 旅館業	3		3	-
02 飲食店	25	19	6	31.6%
03 その他の接客	13 (1)	12 (1)	1	8.3%
14 接客娯楽	41 (1)	31 (1)	10	32.3%
15 清掃・と畜	21	16	5	31.3%
16 官公署				-
01 派遣業				-
02 その他の事業	8	22	-14	-63.6%
17 その他の事業	8	22	-14	-63.6%
合 計	418 (3)	448 (2)	-30 (1)	-6.7%

各欄左側の数字は休業4日以上死傷者数、右側()内は死亡者数(内数)